

委員会レポート

総務委員会・経済建設委員会・文教厚生委員会の3つの常任委員会があります。
議員は必ずどれかの委員会に入らなければなりません。
全議員が出席する本会議とは別に、各委員会でもその委員会に委ねられた議案に対する話し合いがされます。

総務委員会	町全体の総務・企画・会計・監査、議会、選挙、その他
経済建設委員会	経済、土木、工業用水道、農業
文教厚生委員会	福祉、子育て、教育、住民

総務委員会 レポート

安心して暮らせる 災害に強いまちづくりを

意見
消防施設等への用地購入補助を検討する段階に
来ているのではないか。



防災倉庫

Q 防災倉庫等の整備関係で建造物には補助制度はあるが、用地取得の補助制度は。
A 生涯学習施設等への補助制度はあるが、消防施設への用地購入の補助金はない。

**防災力を高める
地域型防災まちづくりの推進**

経済建設委員会 レポート

攻めの園芸生産対策補助金の積極的活用を

攻めの園芸生産対策 事業補助金の活用

Q 補助金による機械導入に伴う対象面積はどの程度か。

A 現在の甘藷栽培面積が30ヘクタール、5年後の目標面積は33ヘクタールである。

また、人参の栽培面積は現在3ヘクタールだが、3・5ヘクタールに拡大する計画である。

※1ヘクタールは100m×100m

Q 事業に取り組み農家は12名で組織された機械利用組合とのことだが、町全域の農家なのか。



乗用管理機

A 事業に取り組み12名は、全員がJA菊池甘藷部会員で、町内全域の主力農家。メンバーの大半は後継者である。

国道57号迂回路に伴う諸問題について

Q 土木部職員の配置はどうか。

A 数年前から職員数は変わりない。新規技師の採用もあったので、研修もしながら、業務を行っている。道路維持については住民からの苦情なども多く、今後ますます対応が大変になるものと思う。

Q 震災後、交通量の増による問題があるかどうか。

A 道路に関する苦情にすばやく職員で対処できるように努めている。

文教厚生委員会 レポート

学習環境の整備と地域包括支援センターの今後

学校の電子黒板の整備を急いで！

Q 学校の電子黒板の整備状況や近隣市町村の状況はどうか。

過去の導入状況を見ると、年度によって異なるメーカーの電子黒板を購入している。

先生たちにとっては使い勝手が異なると使にくいのではないかと

A H29年度から5年計画で整備する予定。近隣では、菊池市は整備が終わっている。



学校の電子黒板

大津町地域包括支援センターの今後の運営は

Q これから介護認定を受ける高齢者が増えていく状況で、人材確保や職員を育てる仕組みなどを検討する必要があると思うがどうか。

A 現在は町職員一人と社会福祉協議会からの出向者で対応しており、基準を満たす状況。センターは町が直接運営しているが、今後は検討中。相談者も増えているので、早急に考える必要がある。



大津町地域包括支援センター